

# 「住みよいまちづくり」に向けたアンケート調査 集計表

1. 対象 弥生地区にある4自治会の自治会員(配布数:262世帯、回収数:137世帯、回答率:52.3%)

2. 期間 平成28年8月29日(月)~10月6日(木)

弥生地区 概況(平成28年1月1日:統計東久留米より)

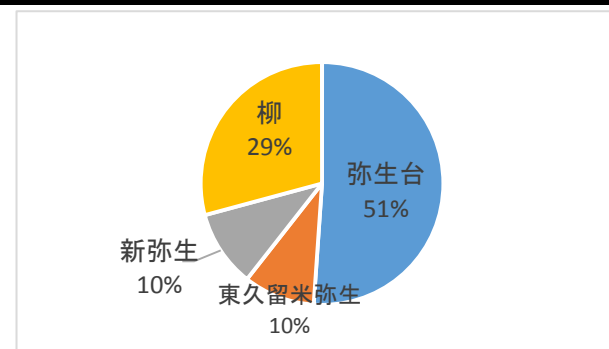
世帯数:642世帯(1丁目:437、2丁目:205)

高齢化率:31.99%(上の原・滝山に次ぎ3番目に高い、市全体では26.81%、全国26.59%)

一人暮らし世帯(65歳以上)の割合:164/640世帯(25.6%) ※平成27年10月1日

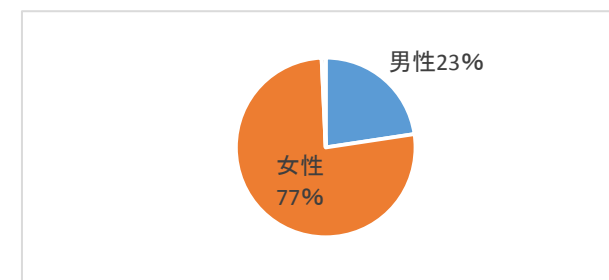
## 問1 加入している自治会

	回答数	構成比	回収率
弥生台自治会(全112世帯)	70	51.1%	62.50%
東久留米弥生自治会(全26世帯)	13	9.5%	50%
新弥生自治会(全20世帯)	14	10.2%	70%
柳自治会(全107世帯)	40	29.2%	37.40%
計(全262世帯)	137	100.0%	<b>52.30%</b> (全体回収率)



## 問2 性別

	回答数	構成比
男性	31	22.6%
女性	105	<b>76.6%</b>
無回答	1	0.7%
計	137	100.0%

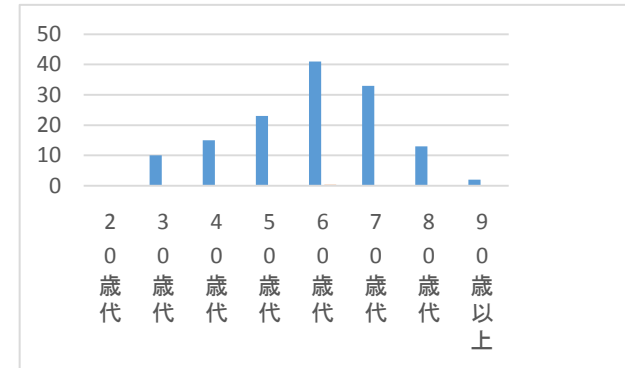


## [問2:自治会別]

選択項目	総計		弥生台自治会		東久留米弥生自治会		新弥生自治会		柳自治会	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
男性	31	22.6%	10	14.3%	6	<b>46.2%</b>	1	7.1%	14	35.0%
女性	105	<b>76.6%</b>	60	85.7%	6	<b>46.2%</b>	13	92.9%	26	65.0%
無回答	1	0.7%	0	0.0%	1	7.7%	0	0.0%	0	0.0%
合計	137	100.0%	70	100.0%	13	100.0%	14	100.0%	40	100.0%
回答者数(合計-無回答)	136		70		12		14		40	

### 問3 年齢

	回答数	構成比
20歳代	0	0.0%
30歳代	10	7.3%
40歳代	15	10.9%
50歳代	23	16.8%
60歳代	41	29.9%
70歳代	33	24.1%
80歳代	13	9.5%
90歳以上	2	1.5%
計	137	100.0%



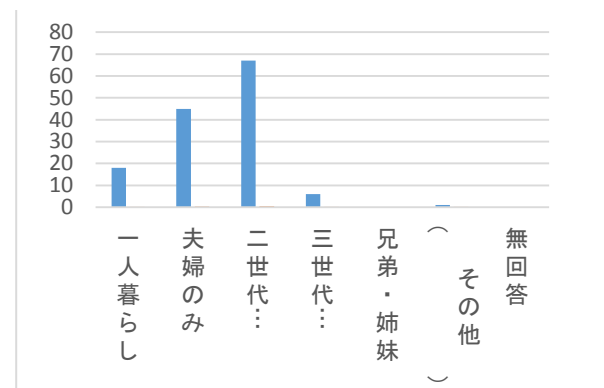
### [問3: 自治会別]

選択項目	総計		弥生台自治会		東久留米弥生自治会		新弥生自治会		柳自治会	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
20歳代	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
30歳代	10	7.3%	4	5.7%	0	0.0%	3	21.4%	3	7.5%
40歳代	15	10.9%	6	8.6%	0	0.0%	0	0.0%	9	22.5%
50歳代	23	16.8%	15	21.4%	1	7.7%	2	14.3%	5	12.5%
60歳代	41	29.9%	19	27.1%	6	46.2%	5	35.7%	11	27.5%
70歳代	33	24.1%	17	24.3%	4	30.8%	4	28.6%	8	20.0%
80歳代	13	9.5%	7	10.0%	2	15.4%	0	0.0%	4	10.0%
90歳以上	2	1.5%	2	2.9%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	137	100.0%	70	100.0%	13	100.0%	14	100.0%	40	100.0%
回答者数(合計-無回答)	137		70		13		14		40	

- ・回答者の性別については、全体的には76.6%とほとんどが女性である。但し、東久留米弥生自治会では男女半々の割合となっている。
- ・年齢については、いずれの自治会でも60歳代が最も多く、ついで70代が多くなっている。

### 問4 同居家族について

	回答数	構成比
一人暮らし	18	13.1%
夫婦のみ	45	32.8%
二世帯(親・子)	67	48.9%
三世帯(親・子・孫)	6	4.4%
兄弟・姉妹	0	0.0%
その他( )	1	0.7%
無回答	0	0.0%
計	137	100.0%



#### [問4: 自治会別]

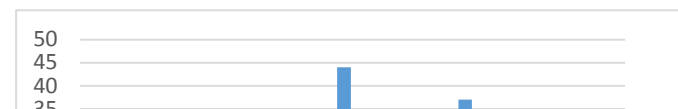
選択項目	総計		弥生台自治会		東久留米弥生自治会		新弥生自治会		柳自治会	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
一人暮らし	18	13.1%	8	11.4%	5	38.5%	0	0.0%	5	12.5%
夫婦のみ	45	32.8%	20	28.6%	5	38.5%	8	57.1%	12	30.0%
二世帯(親・子)	67	48.9%	36	51.4%	3	23.1%	6	42.9%	22	55.0%
三世帯(親・子・孫)	6	4.4%	6	8.6%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
兄弟・姉妹	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他( )	1	0.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	2.5%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	137	100.0%	70	100.0%	13	100.0%	14	100.0%	40	100.0%
回答者数(合計-無回答)	137		70		13		14		40	

・全体では二世帯(親・子)世帯がほぼ半数を占め、次に夫婦のみ世帯が多く、合わせて8割になっている。東久留米弥生自治会では、一人暮らし世帯の割合が38.5%と高くなっている。

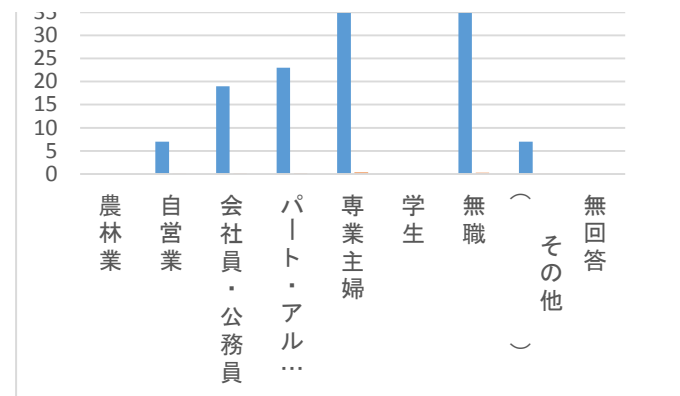
・新弥生自治会では、アンケート回答者の中に一人暮らし世帯はいなかった。

#### 問5 職業

	回答数	構成比
農林業	0	0.0%



自営業	7	5.1%
会社員・公務員	19	13.9%
パート・アルバイト	23	16.8%
専業主婦	44	32.1%
学生	0	0.0%
無職	37	27.0%
その他( )	7	5.1%
無回答	0	0.0%
計	137	100.0%



### [問5: 自治会別]

選択項目	総計		弥生台自治会		東久留米弥生自治会		新弥生自治会		柳自治会	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
農林業	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
自営業	7	5.1%	5	7.1%	1	7.7%	0	0.0%	1	2.5%
会社員・公務員	19	13.9%	12	17.1%	0	0.0%	1	7.1%	6	15.0%
パート・アルバイト	23	16.8%	12	17.1%	3	23.1%	2	14.3%	6	15.0%
専業主婦	44	32.1%	22	31.4%	2	15.4%	7	50.0%	13	32.5%
学生	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無職	37	27.0%	18	25.7%	7	53.8%	3	21.4%	9	22.5%
その他( )	7	5.1%	1	1.4%	0	0.0%	1	7.1%	5	12.5%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	137	100.0%	70	100.0%	13	100.0%	14	100.0%	40	100.0%
回答者数(合計-無回答)	137		70		13		14		40	

・回答者の職業では、最も多いのが専業主婦、次いで無職となっている。とりわけ、東久留米弥生自治会では無職の方の割合が53.8%、新弥生自治会では専業主婦の割合が50%となっていて半数を占めている。

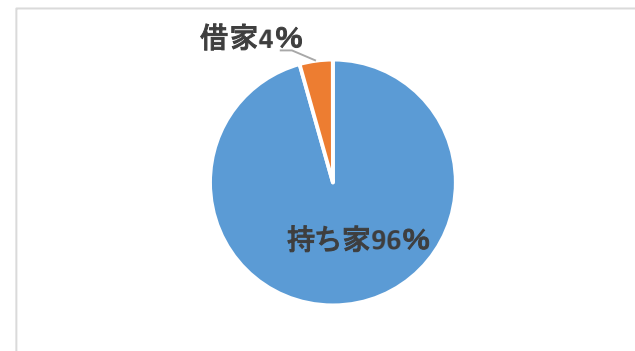
### 問5-1【その他】

団体職員	30歳代、男性
会社経営	60歳代、女性

教員	50歳代、男性
会社役員	60歳代、女性
シルバー人材センター会員	70歳代、男性
会社役員	50歳代、女性
定時職員	50歳代、女性

## 問6 お住まいの形態

	回答数	構成比
一戸建て(持ち家)	131	95.6%
一戸建て(借家)	6	4.4%
アパート・マンション(賃貸)	0	0.0%
マンション(分譲)	0	0.0%
社宅・寮	0	0.0%
その他( )	0	0.0%
無回答	0	0.0%
計	137	100.0%



### [問6: 自治会別]

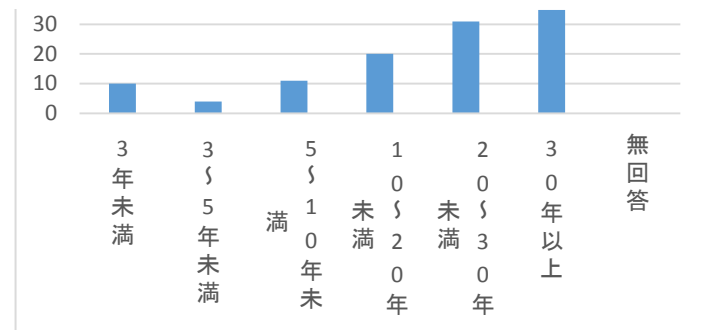
選択項目	総計		弥生台自治会		東久留米弥生自治会		新弥生自治会		柳自治会	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
一戸建て(持ち家)	131	95.6%	66	94.3%	13	100.0%	14	100.0%	38	95.0%
一戸建て(借家)	6	4.4%	4	5.7%	0	0.0%	0	0.0%	2	5.0%
アパート・マンション(賃貸)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
マンション(分譲)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
社宅・寮	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他( )	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	137	100.0%	70	100.0%	13	100.0%	14	100.0%	40	100.0%
回答者数(合計-無回答)	137		70		13		14		40	

## 問7 この地域で生活するようになった期間

	回答数	構成比
3年未満	10	7.3%
3~5年未満	4	2.9%



5～10年未満	11	8.0%
10～20年未満	20	14.6%
20～30年未満	31	22.6%
30年以上	61	44.5%
無回答	0	0.0%
計	137	100.0%



### [問7:自治会別]

選択項目	総計		弥生台自治会		東久留米弥生自治会		新弥生自治会		柳自治会	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
3年未満	10	7.3%	3	4.3%	0	0.0%	2	14.3%	5	12.5%
3～5年未満	4	2.9%	2	2.9%	0	0.0%	0	0.0%	2	5.0%
5～10年未満	11	8.0%	3	4.3%	1	7.7%	0	0.0%	7	17.5%
10～20年未満	20	14.6%	10	14.3%	2	15.4%	1	7.1%	7	17.5%
20～30年未満	31	22.6%	19	27.1%	3	23.1%	8	57.1%	1	2.5%
30年以上	61	44.5%	33	47.1%	7	53.8%	3	21.4%	18	45.0%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	137	100.0%	70	100.0%	13	100.0%	14	100.0%	40	100.0%
回答者数(合計-無回答)	137		70		13		14		40	

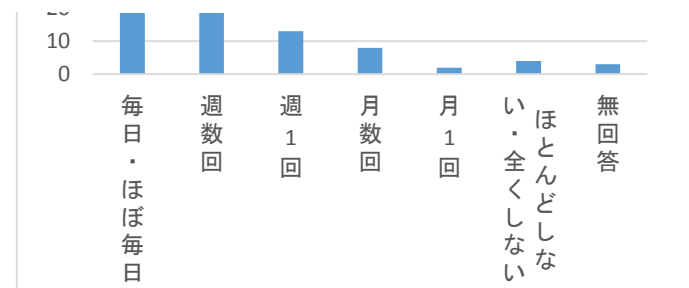
・全体では、20年以上生活されている世帯は7割弱である。そのうち、30年以上生活されている世帯が44.5%になっている。

### 問8 近所の方と挨拶や、会話をする頻度

	回答数	構成比
毎日・ほぼ毎日	53	38.7%
週数回	54	39.4%
週1回	13	9.5%



月数回	8	5.8%
月1回	2	1.5%
ほとんどしない・全くしない	4	2.9%
無回答	3	2.2%
計	137	100.0%



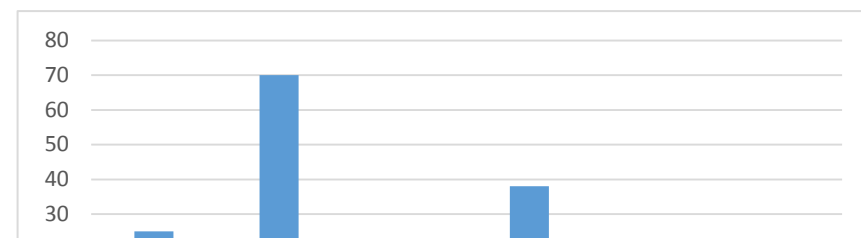
### [問8: 自治会別]

選択項目	総計		弥生台自治会		東久留米弥生自治会		新弥生自治会		柳自治会	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
毎日・ほぼ毎日	53	38.7%	28	40.0%	9	69.2%	4	28.6%	12	30.0%
週数回	54	39.4%	27	38.6%	2	15.4%	8	57.1%	17	42.5%
週1回	13	9.5%	7	10.0%	1	7.7%	1	7.1%	4	10.0%
月数回	8	5.8%	3	4.3%	1	7.7%	1	7.1%	3	7.5%
月1回	2	1.5%	1	1.4%	0	0.0%	0	0.0%	1	2.5%
ほとんどしない・全くしない	4	2.9%	1	1.4%	0	0.0%	0	0.0%	3	7.5%
無回答	3	2.2%	3	4.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	137	100.0%	70	100.0%	13	100.0%	14	100.0%	40	100.0%
回答者数(合計-無回答)	134		67		13		14		40	

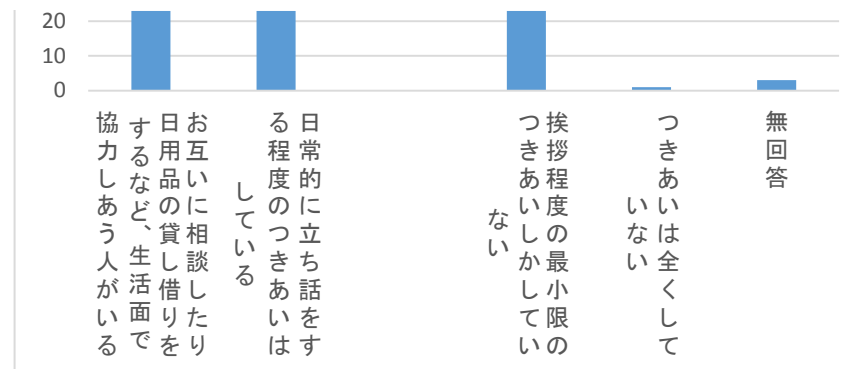
- ・全体では「毎日・ほぼ毎日」が38.7%、「週数回」が39.4%でほぼ同率となっていて最も多い。ほぼ8割の世帯では、週数回以上は近所同士で挨拶や会話を交わしている。
- ・東久留米弥生自治会では、「毎日・ほぼ毎日」の割合が69.2%と非常に高くなっている。

### 問9 ご近所づきあいの程度

	回答数	構成比
お互いに相談したり日用品の貸し借りをするなど、生活面で協力しあう人がいる	25	18.2%
日常的に立ち話をする程度のつきあいはしている	70	51.1%



挨拶程度の最小限のつきあいしかしていない	38	27.7%
つきあいは全くしていない	1	0.7%
無回答	3	2.2%
計	137	100.0%



### [問9:自治会別]

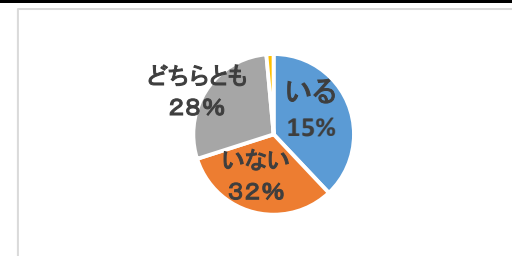
選択項目	総計		弥生台自治会		東久留米弥生自治会		新弥生自治会		柳自治会	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
お互いに相談したり日用品の貸し借りをするなど生活面で協力しあう人がいる	25	18.2%	15	21.4%	4	30.8%	0	0.0%	6	15.0%
日常的に立ち話をする程度のつきあいはしている	70	51.1%	36	51.4%	5	38.5%	12	85.7%	17	42.5%
挨拶程度の最小限のつきあいしかしていない	38	27.7%	16	22.9%	4	30.8%	2	14.3%	16	40.0%
つきあいは全くしていない	1	0.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	2.5%
無回答	3	2.2%	3	4.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	137	100.0%	70	100.0%	13	100.0%	14	100.0%	40	100.0%
回答者数(合計-無回答)	134		67		13		14		40	

・全体では「日常的に立ち話をする程度のつきあい」が51.1%で一番多く、半数を占めている。「お互いに相談したり日用品の貸し借りをする」は2割弱である。

・個別で見ると、東久留米弥生自治会では「日用品の貸し借りをするなど生活面で協力」が30.8%と他の自治会より高くなっている。新弥生自治会では「日常的に立ち話をする程度のつきあい」が85.7%と最も高く、「日用品の貸し借りをするなど生活面で協力」は0%となっている。

### 問10 心配事や愚痴を聞いてくれる近所の方はいますか？

	回答数	構成比
いる	52	38.0%
いない	44	32.1%
どちらとも言えない	39	28.5%
無回答	2	1.5%
計	137	100.0%



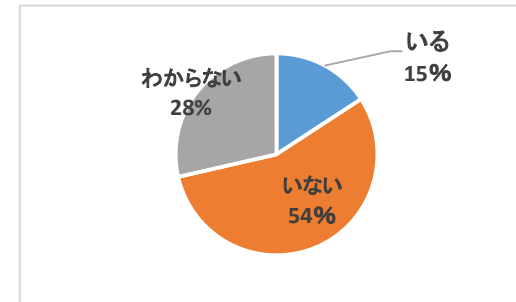


**[問10:自治会別]**

選択項目	総計		弥生台自治会		東久留米弥生自治会		新弥生自治会		柳自治会	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
いる	52	38.0%	27	38.6%	7	53.8%	4	28.6%	14	35.0%
いない	44	32.1%	20	28.6%	2	15.4%	4	28.6%	18	45.0%
どちらとも言えない	39	28.5%	21	30.0%	4	30.8%	6	42.9%	8	20.0%
無回答	2	1.5%	2	2.9%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	137	100.0%	70	100.0%	13	100.0%	14	100.0%	40	100.0%
回答者数(合計-無回答)	135		68		13		14		40	

**問11 病気の際、看病や世話をしてくれるご近所の方はいますか？**

	回答数	構成比
いる	21	15.3%
いない	74	54.0%
(してくれるか)わからない	38	27.7%
無回答	4	2.9%
計	137	100.0%

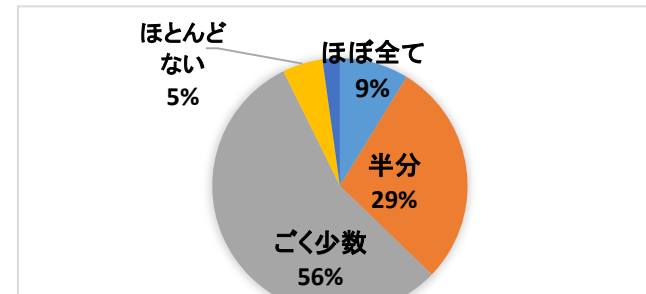


**[問11:自治会別]**

選択項目	総計		弥生台自治会		東久留米弥生自治会		新弥生自治会		柳自治会	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
いる	21	15.3%	14	20.0%	2	15.4%	1	7.1%	4	10.0%
いない	74	54.0%	33	47.1%	6	46.2%	8	57.1%	27	67.5%
(してくれるか)わからない	38	27.7%	21	30.0%	4	30.8%	4	28.6%	9	22.5%
無回答	4	2.9%	2	2.9%	1	7.7%	1	7.1%	0	0.0%
合計	137	100.0%	70	100.0%	13	100.0%	14	100.0%	40	100.0%
回答者数(合計-無回答)	133		68		12		13		40	

**問12 おつきあいしているご近所の方は、どれ位いますか？**

	回答数	構成比
地域のほぼ全ての人と面識・交流がある	12	8.8%
地域の半分程度の人と面識・交流がある	39	28.5%
地域のごく少数の人とだけ面識・交流がある	76	55.5%
地域の人とほとんど面識・交流はない	7	5.1%
無回答	3	2.2%
計	137	100.0%



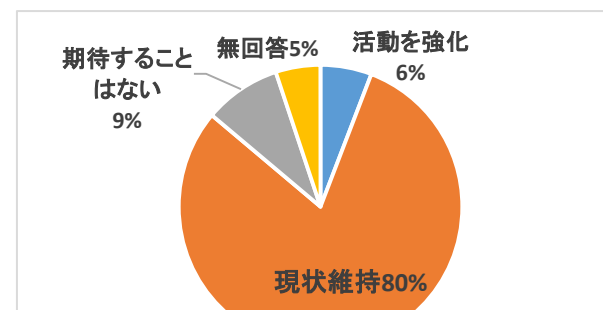
**[問12:自治会別]**

選択項目	総計		弥生台自治会		東久留米弥生自治会		新弥生自治会		柳自治会	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
地域のほぼ全ての人と面識・交流がある	12	8.8%	5	7.1%	1	7.7%	5	35.7%	1	2.5%
地域の半分程度の人と面識・交流がある	39	28.5%	19	27.1%	4	30.8%	8	57.1%	8	20.0%
地域のごく少数の人とだけ面識・交流がある	76	55.5%	43	61.4%	8	61.5%	1	7.1%	24	60.0%
地域の人とほとんど面識・交流はない	7	5.1%	1	1.4%	0	0.0%	0	0.0%	6	15.0%
無回答	3	2.2%	2	2.9%	0	0.0%	0	0.0%	1	2.5%
合計	137	100.0%	70	100.0%	13	100.0%	14	100.0%	40	100.0%
回答者数(合計-無回答)	134		68		13		14		39	

- ・全体では「地域のごく少数の人とだけ面識・交流がある」が55.5%と、最も多くなっている。次いで「半分程度の人と面識・交流がある」が28.5%となっている。
- ・個別で見ると、新弥生自治会では「ほぼ全ての人と」の割合が35.7%と高く、近所づきあいを広く行っている世帯が多くなっている。一方、柳自治会では「ほとんど面識・交流がない」の割合が15%と他の自治会よりやや高くなっている。

**問13 今後の自治会活動をどのようにしたらいいと考えますか？**

	回答数	構成比
活動を強化	8	5.8%
現状維持	110	80.3%
活動の縮小・活動に期待することはない	12	8.8%
無回答	7	5.1%
計	137	100.0%



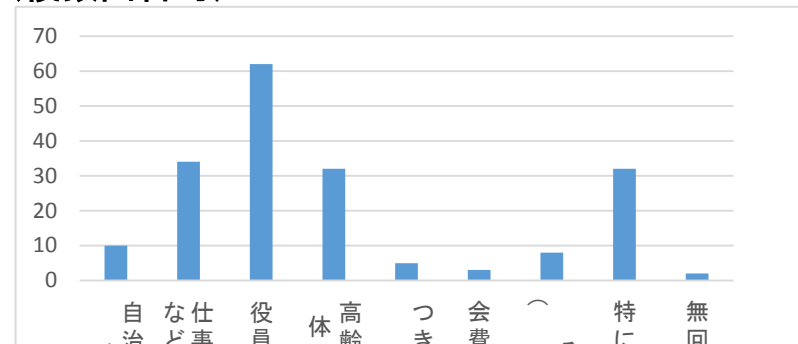
[問13:自治会別]

選択項目	総計		弥生台自治会		東久留米弥生自治会		新弥生自治会		柳自治会	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
活動を強化	8	5.8%	3	4.3%	1	7.7%	0	0.0%	4	10.0%
現状維持	110	80.3%	57	81.4%	10	76.9%	14	100.0%	29	72.5%
活動の縮小・活動に期待することはない	12	8.8%	5	7.1%	1	7.7%	0	0.0%	6	15.0%
無回答	7	5.1%	5	7.1%	1	7.7%	0	0.0%	1	2.5%
合計	137	100.0%	70	100.0%	13	100.0%	14	100.0%	40	100.0%
回答者数(合計-無回答)	130		65		12		14		39	

・自治会活動に対しては「現状維持」でいいと考えている世帯が、いずれの自治会でも最も多くなっている。

問14 自治会加入や活動参加の際、負担に感じることはありますか？(複数回答可)

	回答数	構成比
自治会活動に関心が持てない	10	5.3%
仕事・育児・介護などで忙しく時間がない	34	18.1%
役員への就任	62	33.0%
高齢・病気などで体力的に厳しい	32	17.0%
つきあいが煩わしい	5	2.7%
会費	3	1.6%
その他( )	8	4.3%
特になし	32	17.0%



無回答	2	1.1%
計	188	100.0%

回答  
になし  
その他  
つきあいが煩わしい  
高年齢・病気などで体力的に厳しい  
役員への就任  
仕事・育児・介護などで忙しく時間がない  
自治会活動に関心が持てない

[問14:自治会別]

選択項目	総計		弥生台自治会		東久留米弥生自治会		新弥生自治会		柳自治会	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
自治会活動に関心が持てない	10	5.3%	5	5.0%	2	10.5%	0	0.0%	3	5.7%
仕事・育児・介護などで忙しく時間がない	34	18.1%	22	21.8%	0	0.0%	1	6.7%	11	20.8%
役員への就任	62	33.0%	41	40.6%	4	21.1%	4	26.7%	13	24.5%
高齢・病気などで体力的に厳しい	32	17.0%	19	18.8%	3	15.8%	2	13.3%	8	15.1%
つきあいが煩わしい	5	2.7%	2	2.0%	2	10.5%	0	0.0%	1	1.9%
会費	3	1.6%	1	1.0%	1	5.3%	0	0.0%	1	1.9%
その他( )	8	4.3%	3	3.0%	2	10.5%	1	6.7%	2	3.8%
特になし	32	17.0%	6	5.9%	5	26.3%	7	46.7%	14	26.4%
無回答	2	1.1%	2	2.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	188	100.0%	101	100.0%	19	100.0%	15	100.0%	53	100.0%
回答者数(合計-無回答)	186		99		19		15		53	

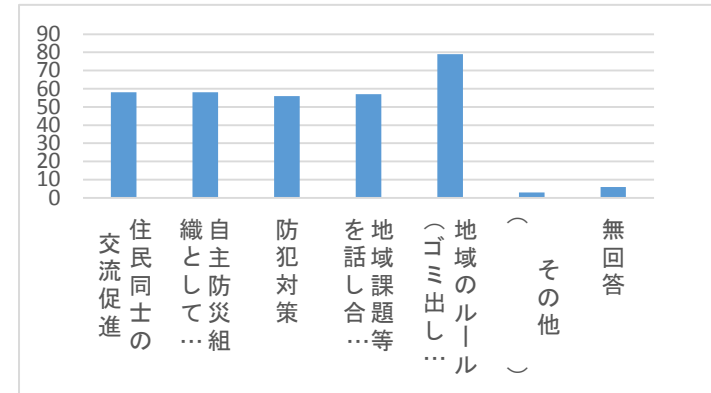
- ・全体では、自治会加入や活動参加の際、「役員への就任」を最も負担に挙げている世帯が多い。自由記述でも同様に、役員の負担について記入されている方が見られた。続いて「仕事・育児・介護などで忙しく時間がない」、「高齢・病気などで体力的に厳しい」の順になっている。
- ・個別では、弥生台自治会で「役員への就任」を挙げている世帯が40.6%と、他の自治会より若干高くなっている。

問14-1【その他】

<p>長く住んでいる方と新しく来た方が分かれてしまう。永い方は幅を利かせているので感じが悪い。前はこうだったとか、とにかくそんなことばかりです。</p>	60歳代、女性
<p>娘と二人の生活で職業柄帰りが遅くなるのが多々あるのですが、大雨の時など土地が他家より低いので玄関前に水が溜まり、土囊など並べたり私の力では大変な時がありますので常に心配</p>	80歳代、女性
<p>弥生に転居し6年目に入った。自治会には入ったが活動内容をよく知りません。</p>	70歳代、男性
<p>お互いを知る事に煩わしさが伴うのは、ある程度仕方がないと思う。</p>	60歳代、女性
<p>今後、多忙になった際、活動に支障をきたしてしまうのではないかと心配。</p>	30歳代、女性
<p>〈役員就任への負担感〉</p>	
<p>役員になった時の集まり等、とても負担に感じます。夜の集合なので、子どもが小さいと食事・寝かせる時間と重なり大変。</p>	30歳代、女性
<p>仕事・家事で役員はすごく負担です。班長程度ならいいのですが…</p>	40歳代、女性
<p>だんだん高齢になり役員が出来なくなり、自治会を辞めたくになります。</p>	70歳代、女性

### 問15 自治会の最も大切な役割は何だと思いますか？(複数回答可)

	回答数	構成比
住民同士の交流促進	58	18.3%
自主防災組織としての機能	58	18.3%
防犯対策	56	17.7%
地域課題等を話し合う場	57	18.0%
地域のルール(ゴミ出し等)の徹底	79	24.9%
その他( )	3	0.9%
無回答	6	1.9%
計	317	100.0%



### [問15:自治会別]

選択項目	総計		弥生台自治会		東久留米弥生自治会		新弥生自治会		柳自治会	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
住民同士の交流促進	58	18.3%	32	21.6%	5	15.6%	7	17.9%	14	14.3%
自主防災組織としての機能	58	18.3%	31	20.9%	5	15.6%	8	20.5%	14	14.3%
防犯対策	56	17.7%	25	16.9%	6	18.8%	7	17.9%	18	18.4%
地域課題等を話し合う場	57	18.0%	22	14.9%	5	15.6%	7	17.9%	23	23.5%
地域のルール(ゴミ出し等)の徹底	79	24.9%	34	23.0%	10	31.3%	10	25.6%	25	25.5%
その他( )	3	0.9%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	3	3.1%
無回答	6	1.9%	4	2.7%	1	3.1%	0	0.0%	1	1.0%
合計	317	100.0%	148	100.0%	32	100.0%	39	100.0%	98	100.0%
回答者数(合計-無回答)	311		144		31		39		97	

### 問15-1 【その他】

私道の管理(道路補修や溝の清掃など)

防犯対策として古くから住んでいる家庭では防犯ベルを付けてあり、1ヶ月毎に組長さんが廻りベルを押していたのですが、新しい家には無いので止めてしまった。

子ども同士の活動(子ども会)

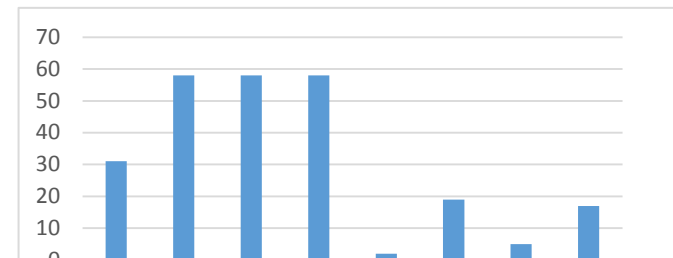
40歳代、女性

80歳代、女性

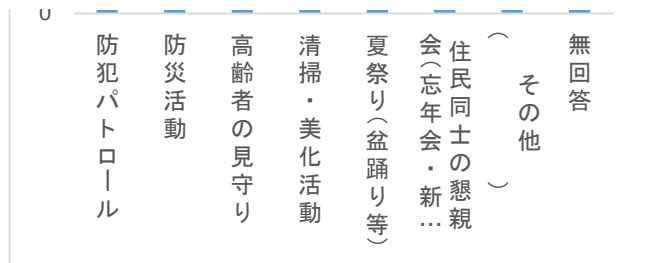
50歳代、男性

### 問16 自治会に期待する活動(複数回答可)

	回答数	構成比
防犯パトロール	31	12.5%
防災活動	58	23.4%
高齢者の見守り	58	23.4%



清掃・美化活動	58	23.4%
夏祭り(盆踊り等)	2	0.8%
住民同士の懇親会(忘年会・新年会等)	19	7.7%
その他( )	5	2.0%
無回答	17	6.9%
計	248	100.0%



**[問16:自治会別]**

選択項目	総計		弥生台自治会		東久留米弥生自治会		新弥生自治会		柳自治会	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
防犯パトロール	31	12.5%	18	13.6%	1	5.0%	4	18.2%	8	10.8%
防災活動	58	23.4%	28	21.2%	5	25.0%	9	40.9%	16	21.6%
高齢者の見守り	58	23.4%	34	25.8%	3	15.0%	5	22.7%	16	21.6%
清掃・美化活動	58	23.4%	28	21.2%	4	20.0%	3	13.6%	23	31.1%
夏祭り(盆踊り等)	2	0.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	2.7%
住民同士の懇親会(忘年会・新年会等)	19	7.7%	14	10.6%	2	10.0%	0	0.0%	3	4.1%
その他( )	5	2.0%	1	0.8%	0	0.0%	0	0.0%	4	5.4%
無回答	17	6.9%	9	6.8%	5	25.0%	1	4.5%	2	2.7%
合計	248	100.0%	132	100.0%	20	100.0%	22	100.0%	74	100.0%
回答者数(合計-無回答)	231		123		15		21		72	

・全体では、自治会に期待する活動として「防災活動」「高齢者の見守り」「清掃・美化活動」が同率23.4%で最も多くなっているが、意見にばらつきがあり大多数を占めるものはなかった。個別では、新弥生自治会の防災活動が40.9%で最も高い割合となっている。

**問16-1【その他】**

地域課題の解決	60歳代、男性
問題が起きた時、迅速に対処すること	70歳代、女性
特になし	30歳代、女性
道路を境にして市が異なるので少々違和感がある	80歳代、女性
自治会未加入世帯への働きかけ	50歳代、男性

**問17 自治会活動や自治会のあり方についての意見・要望(自由記述)**

〈自治会への要望等〉

回覧板は有難い

40歳代、女性

主体的に活動される方々の年齢が高く、若手(概ね40代以下)の活動が乏しい。いかに積極的に参加してもらうかの工夫が必要	50歳代、男性
高齢化が進んでいく現状で、住民同士が気軽に話し相談できる地域づくりの一助となるよう活動の中で考え、実践しようという気持ちを持てる自治会づくりが出来ればと思います。	50歳代、女性
高齢者(特に一人暮らし)が増えています。集会所をもっと活用できれば良いと思います。定期的に茶話会、食事会など。	60歳代、女性
独居の高齢者が増えてきているので、自治会で何かしらの取り組みが必要。ただ、自治会に入っていない住民こそ何かしらの支援が必要だと思う。自治会に入らない理由は、班長や役員が順番で回ってきて負担だから。高齢化への対策として、自治会員の枠を取り払って行うことも大切。	60歳代、女性
役員を経験してみると、自治会はあった方が良くと思うので、役員さんの負担が増えないようにしていただきたいと思います。個々の問題は、ご近所同士知恵を出し合って解決してもらえたらいいと思っています。	60歳代、女性
高齢者が多いのであまり活動ができないので、できれば防犯パトロールをしてほしいです。	70歳代、女性
市担当課と自治会役員との連絡会議を年数回開催し、市側と住民の連携強化の必要性	70歳代、男性
公園の美化	60歳代、女性
活動は縮小しつつ、防災や防犯に関しては協力し合える自治会にしたい。	50歳代、女性
引っ越ししてきて一年未満なので、まだ挨拶程度。隣の方とは色々交流(挨拶等)しています。以前は駅前マンションだったこともあり、やはり挨拶程度。子どもが大きく自治会に行くこともあまりないとは思いますが、高齢の方もいらっしゃる地域かと思うので、何か助け合うことがあればと思います。	50歳代、女性

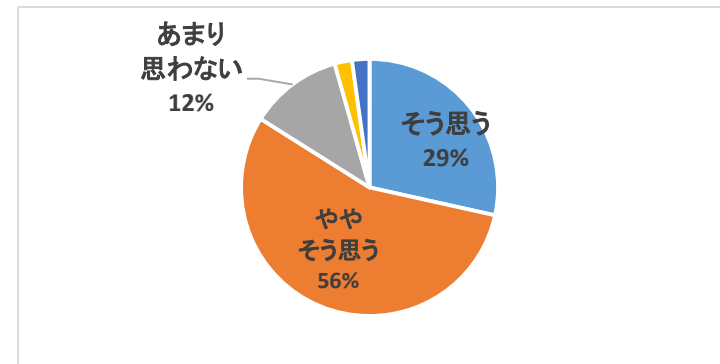
### 《その他》

以前に比べて、自治会に関する情報伝達の低下	60歳代、男性
住民の70%位は、土日でも時間が取れない	60歳代、男性
自治会があり皆で交替に掃除をするので、ゴミ捨て場がきれい	40歳代、女性
近年、守秘義務云々等で転入者の名前すら分からないし、どこの何班なのかも知らされない。昔は自治会の活動は活発で住民の多くが関心を持てたが、近頃は自治会不要の意見を持つ人も多い。若い転入者の中には自治会への入会をしない人もあり。隣接する住民の顔すらよくわからない位で、あまり自治会の存在すら…	70歳代、男性
自治会が煩わしい。なくなればいいと思っている。自治会を辞めたい。	30歳代、女性
大勢の世帯だから仕方が無い	80歳代、女性
地域住民の要望を、市も含めて聞いてほしい	70歳代、男性
自治会のあり方の理想はないが、年末の掃除だけが行事であり、こんなものかなとも思うが。	60歳代、男性
会員の高齢化が進んできて、期待すること・希望することがあっても自分では参加することが困難になってきている。自治会だけで解決することは難しく、市の助けがさらに必要になってくることが予想されます。	40歳代、女性
今の活動で十分	50歳代、女性

役員の方は大変だと思うが、良くやっていると思う。	80歳代、女性
新旧の住民意識の違いや高齢化により、役員就任の難しさを感じます	60歳代、女性
自治会活動については活発に活動してほしいとは思いますが、実際には高齢化などもあり縮小せざるを得ないのが実情です。	50歳代、女性
自治会の役割は大きいと思う	60歳代、女性
役員が順番で回ってきます。人によってはどうしても拒否されるので、どんどん順番が早くなります。今一番それが苦痛です。	60歳代、女性
自治会に加入していない方との関わり方	50歳代、女性
1年毎に役員を変えるシステムになっているので、回ってくるのが嫌です。	70歳代、女性
自治会役員の方の活動に感謝しています。	60歳代、男性
高齢であること、子育て中であること、夫婦共働きであることなどから役員になる人がいない。負担に思っている人が多い。	60歳代、女性
特別不満なし。今のまま穏やかであってほしい。	70歳代、男性
自治会は全員参加ではないので、新しく引っ越して来た方やアパートに住んでいる方は不参加の方が多く、地域のルールや防災のコミュニケーションが取れない。	60歳代、女性
束縛しない今のままで良いと思います。	60歳代、女性
高齢になるにつれ、自治会の役員を引き受けることは辛くなりました	70歳代、女性
家の前の道路冠水で困った時、個人で何年も市に頼んでもダメだったところ、自治会で署名を集めたら行き先が見えてきた。とても有り難いことでした。	70歳代、女性
年一度の自治会総会が、住民同士の話し合う場として程良い関係を維持する機会となっている。住民同士の関係は深めたいが、役員を担うのは大変だといつも葛藤する。	60歳代、女性
あまり交流がない	40歳代、女性
できるだけ負担にならないよう、最小限の活動でいいと思う。	60歳代、女性

問18 あなたの地域では、災害時にみんなで助け合えると思いますか？

	回答数	構成比
そう思う	39	28.5%
ややそう思う	76	55.5%
あまり思わない	16	11.7%
全く思わない	3	2.2%
無回答	3	2.2%
計	137	100.0%



[問18:自治会別]

選択項目	総計	弥生台自治会	東久留米弥生自治会	新弥生自治会	柳自治会
------	----	--------	-----------	--------	------

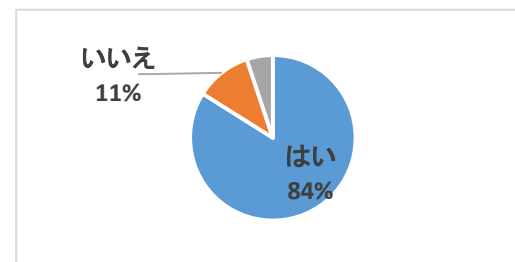


	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
そう思う	39	28.5%	20	28.6%	2	15.4%	8	57.1%	9	22.5%
ややそう思う	76	55.5%	39	55.7%	10	76.9%	5	35.7%	22	55.0%
あまり思わない	16	11.7%	8	11.4%	1	7.7%	1	7.1%	6	15.0%
全く思わない	3	2.2%	1	1.4%	0	0.0%	0	0.0%	2	5.0%
無回答	3	2.2%	2	2.9%	0	0.0%	0	0.0%	1	2.5%
合計	137	100.0%	70	100.0%	13	100.0%	14	100.0%	40	100.0%
回答者数(合計-無回答)	134		68		13		14		39	

- ・全体では「ややそう思う」が55.5%と最も高く、「そう思う」と合わせると8割以上の方が災害時にみんなで助け合えると考えている。
- ・個別で見ると、新弥生自治会では「そう思う」と答えた方が57.1%であり、他の自治会よりもかなり高くなっている。

### 問19 市が定めた大規模災害発生時の指定避難場所を知っていますか？

	回答数	構成比
はい	115	83.9%
いいえ	15	10.9%
無回答	7	5.1%
計	137	100.0%

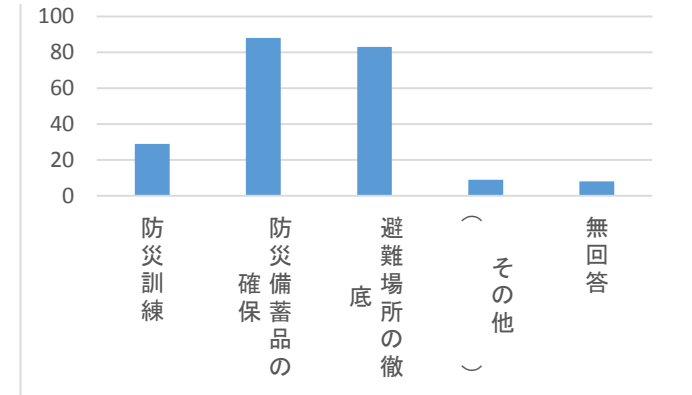


#### [問19:自治会別]

選択項目	総計		弥生台自治会		東久留米弥生自治会		新弥生自治会		柳自治会	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
はい	115	83.9%	58	82.9%	12	92.3%	10	71.4%	35	87.5%
いいえ	15	10.9%	8	11.4%	0	0.0%	3	21.4%	4	10.0%
無回答	7	5.1%	4	5.7%	1	7.7%	1	7.1%	1	2.5%
合計	137	100.0%	70	100.0%	13	100.0%	14	100.0%	40	100.0%
回答者数(合計-無回答)	130		66		12		13		39	

問20 災害に備えて、地域で何が必要ですか？(複数回答可)

	回答数	構成比
防災訓練	29	13.4%
防災備蓄品の確保	88	40.6%
避難場所の徹底	83	38.2%
その他( )	9	4.1%
無回答	8	3.7%
計	217	100.0%



[問20:自治会別]

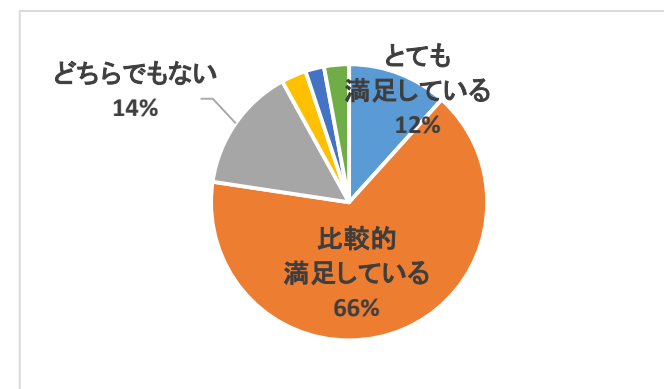
選択項目	総計		弥生台自治会		東久留米弥生自治会		新弥生自治会		柳自治会	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
防災訓練	29	13.4%	11	10.3%	5	23.8%	5	22.7%	8	11.9%
防災備蓄品の確保	88	40.6%	47	43.9%	7	33.3%	8	36.4%	26	38.8%
避難場所の徹底	83	38.2%	42	39.3%	7	33.3%	9	40.9%	25	37.3%
その他( )	9	4.1%	3	2.8%	1	4.8%	0	0.0%	5	7.5%
無回答	8	3.7%	4	3.7%	1	4.8%	0	0.0%	3	4.5%
合計	217	100.0%	107	100.0%	21	100.0%	22	100.0%	67	100.0%
回答者数(合計-無回答)	209		103		20		22		64	

問20-1 【その他】

「自分の身は自分で守る」を第一に	70歳代、女性
自治会には会費が十分あると思うのですが、防災備蓄などに使ってほしい	80歳代、女性
指定避難場所が東久留米9小なのか小平11小なのかはっきりしない。高齢者・子どもにもわかるよう工夫してほしい。	50歳代、女性
どこで地震が起きてもおかしくない。学校や職場では訓練等行っているが、地域ではまだまだだと思います。年1回は行うことがベストだと思います。	40歳代、女性
9小への避難は、老人にはとても大変だと思いませんか？	70歳代、女性
《市への要望》	
空き地がない為、市役所に一時避難所を聞いたところ、全く考えてないとの事。もう少し、他市との連携した対応策を!!	60歳代、女性
市の中心から外れているし、東久留米市住民という意識は薄い。避難場所までの距離が遠いので、隣接市への避難がスムーズに心易く利用できるような体制等を徹底してほしい。	70歳代、男性
一自治会だけでは限界。隣接自治会、及び自治体との協調が不可欠。特に弥生地区は三方を小平市に囲まれているので、東久留米市と小平市両自治体との連携が不可欠と考える。	50歳代、男性
地域により発生しやすい災害が異なる。その地区の発生しやすい災害と対策を市側は住民に周知すべき。	70歳代、男性

### 問21 お住まいの地域に対する満足度

	回答数	構成比
とても満足している	16	11.7%
比較的満足している	90	65.7%
どちらでもない	20	14.6%
やや不満	4	2.9%
とても不満	3	2.2%
無回答	4	2.9%
計	137	100.0%



#### [問21:自治会別]

選択項目	総計		弥生台自治会		東久留米弥生自治会		新弥生自治会		柳自治会	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
とても満足している	16	11.7%	5	7.1%	2	15.4%	2	14.3%	7	17.5%
比較的満足している	90	65.7%	50	71.4%	7	53.8%	11	78.6%	22	55.0%

どちらでもない	20	14.6%	9	12.9%	3	23.1%	0	0.0%	8	20.0%
やや不満	4	2.9%	2	2.9%	0	0.0%	0	0.0%	2	5.0%
とても不満	3	2.2%	1	1.4%	0	0.0%	1	7.1%	1	2.5%
無回答	4	2.9%	3	4.3%	1	7.7%	0	0.0%	0	0.0%
合計	137	100.0%	70	100.0%	13	100.0%	14	100.0%	40	100.0%
回答者数(合計-無回答)	133		67		12		14		40	

## 問21-1【とても・比較的満足の理由】

### 《静かで住みやすい環境》

都会でも田舎でもなく、程良く自然があり静かな所	60歳代、女性
住みやすい環境	60歳代、男性
静かな環境が気に入っています	70歳代、女性
落ち着いた雰囲気	60歳代、男性
住み良い環境だと思う。	50歳代、女性

### 《住民との良好な関係》

住民同士の関係が悪くないと思います。	60歳代、女性
住民同士、お互いに思いやりの気持ちを持っている。	70歳代、女性
静かで、住んでいる方が穏やかです。周りの方も親切で、何もトラブルがなくて、本当に良い所だと思っています。	50歳代、女性

### 《その他》

花小金井駅も比較的に近いので	40歳代、女性
子どもが少ない為、地区内の子どもと遊ぶことができない	30歳代、女性
異世代が混在して、子ども達の通学路もある。治安が良い。近くに若い世代の家族が住んでおり、時々話も弾む。	70歳代、女性
最近では表札も出さない人がいて、特に新しく来た人はご近所以外いつまでたっても名前が分からない。	70歳代、女性
長年の住民、自治会の努力で住み良い地域になった。	70歳代、女性
大勢の世帯だから仕方が無い	80歳代、女性
自分の住んでいる班は交流もあり、何かあれば助け合えると思いますが、他の班は分からない人もたくさんいるのでどこまで立ち回ったら良いか分かりません。比較的、災害時は皆助け合える環境にあると思います。	50歳代、女性
自治会活動の中で、つながりを感じている	50歳代、女性
長年住んでいますので、あまり不自由は感じません	70歳代、女性
買い物も便利だし、バスの便も良い所は良いのですが、小平市との境という事もあり行政が届きにくい。	50歳代、女性
普通に生活できているから	30歳代、女性
事件・事故等なく、平和であるから	60歳代、男性

弥生地区は東久留米市といっても小平市に囲まれていて、防災放送なども聞き取れず、避難所も遠くとても不便に思っています。学校も遠い。何か対策があればと願っています。	60歳代、女性
地域に変な人がいないこと	50歳代、女性
現自治会、地域の人達には満足しています。不満は①たまにあるゴミ・タバコのポイ捨て、②大雨時の道路の冠水、③通りを走る車のスピード、ウインカーの点灯なし。	30歳代、女性
駅から遠いのにバス便が少ない。役所に行く為のバス便が少ない。	50歳代、女性
環境が良く、地域の方々も大変親切にしていますが、子どもの遊び場が少ない(公園の整備があまりできていない。児童館等が遠い)。小中学校の距離が遠く、通学路が心配(集団登校ではないとのことなので)。バスの便や経路が少ないこと等が残念です。通学路に関しては、遠回りして細く人通りの少ない道を使うことになるので非常に心配です。子育て・子どもに関する防犯・集いの場等が更に活性化すると嬉しいです。	30歳代、女性
自治会があるだけでも安心だから	40歳代、女性

### 問21-2 【どちらでもない理由】

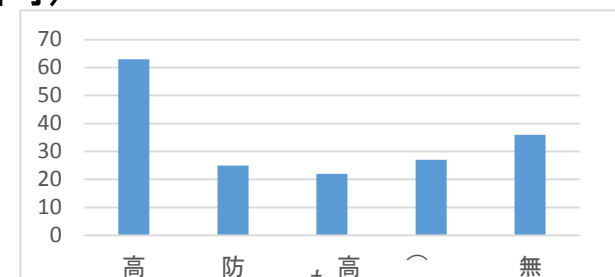
駅から遠く買い物も不便だが、静かな環境である	60歳代、男性
小平市に囲まれた特異な地域で、東久留米市民としての自覚が足りないのかもしれませんが、交通(駅)・買い物も小平市です。防災・防犯に関して不安です。	60歳代、女性
積極的な自治会活動が行われていない。	70歳代、男性
この頃になって、バス停まで歩くのがくたびれるようになった。	70歳代、男性

### 問21-3 【やや・とても不満の理由】

市の中心(役所等)から遠い為、色々な事で不便を感じる	60歳代、女性
地域の不便を感じる。滝山の役所の駐車場の改善・確保	70歳代、男性
東久留米市行政から見放されていると思う	80歳代、女性
自動車会社の駐車場	80歳代、女性
騒音(音楽)	70歳代、男性
道路の排水設備が良くない	60歳代、女性

### 問22 あなたの地域で、何か課題や困っていることがありますか？(複数回答可)

	回答数	構成比
高齢化の加速	63	36.4%
防火・防災力	25	14.5%
高齢者・子どもの見守り	22	12.7%
その他( )	27	15.6%
無回答	36	20.8%
計	173	100.0%



回答  
その他  
高齢者・子どもの見守り  
火・防災力  
高齢化の加速

〔問22:自治会別〕

選択項目	総計		弥生台自治会		東久留米弥生自治会		新弥生自治会		柳自治会	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
高齢化の加速	63	36.4%	37	43.5%	5	27.8%	5	33.3%	16	29.1%
防火・防災力	25	14.5%	10	11.8%	2	11.1%	1	6.7%	12	21.8%
高齢者・子どもの見守り	22	12.7%	13	15.3%	2	11.1%	0	0.0%	7	12.7%
その他( )	27	15.6%	7	8.2%	4	22.2%	6	40.0%	10	18.2%
無回答	36	20.8%	18	21.2%	5	27.8%	3	20.0%	10	18.2%
合計	173	100.0%	85	100.0%	18	100.0%	15	100.0%	55	100.0%
回答者数(合計-無回答)	137		67		13		12		45	

- ・全体では「高齢化の加速」が36.4%と最も高く、いずれの自治会でも課題になっていると考えられる。
- ・個別では、新弥生自治会では「その他」が40%と高く、インフラ整備に関する記述が多く見られた。

問22-1【その他】

《災害時の対応》

自治会未加入世帯が徐々に増えている。他地域を見ていると日常はともかく、災害時(特に大規模)及び災害後の取り組みでは自治会の役割は非常に大きいと思う。市から加入の呼び掛けをしてほしい。	50歳代、男性
道幅が狭いので車がすれ違うのが大変。大型の消防車は入ってこれない。	40歳代、女性
小平市との境界にある為、避難場所がはっきりしません。本当に小平市側に避難してもきちんと対応してもらえるよう行政側で確認・対応をお願いします。	50歳代、女性
弥生地区から指定避難場所まで、遠いのが不安である。	40歳代、女性

《インフラ整備に関して》

小学校へ行くのに歩道橋を渡るのだが、歩道橋が劣化しているので心配	30歳代、女性
強い雨が降ると、家の前の道路が冠水するので大変困っています。	60歳代、女性
①台風や大雨が降ると、家の前の道路が川のようになり冠水して危険。②家の前のT字路が抜け道のようになっているようで、スピードの出た車が通ったり、ウイカーを出さない車が急に曲がってきて危ない。	30歳代、女性
緑が少なくなっていくこと、交通の便が悪いこと。	50歳代、女性
公園の設備が古くて整備されていないこと。子どもの集い・遊び場や、高齢者や様々な世代の方が利用できる施設が少ない。	30歳代、女性
小中学校への距離が遠く、通学路が心配。バス便・経路が少なく、利便性が残念。	
交通の手段(バス等)を充実させてほしい	50歳代、女性
大雨時の対策(排水溝の掃除、上に物が載って塞いでいる所がある)	60歳代、女性

《その他》

野良猫の増加、放し飼いの猫による被害	60歳代、女性
小中学校の通学について。東久留米市の学校に通っているが、小平市の学区へ通う子が多く、通学時に少人数になりがち。	40歳代、女性
今のところないが、将来的には「高齢化の加速」	50歳代、女性
親世代(高齢者)はどんな人がいるかわかっているが、その子ども世代はどうなのかが、交流が少ない為、介護など見えない問題があると想像できます。万が一の時の為、地域でしっかり把握しておくべき。	40歳代、女性
来月から一部戸別収集が始まるので不安です。	50歳代、女性
ゴミ出しのルールが守れない方々あり。これからの分別戸別収集が心配	70歳代、男性
ゴミの出し方や地域の清掃	60歳代、女性
隣の中古車会社がうるさい。大声で話す。車のクラクション音。	50歳代、女性
アパート住民は、自治会に無関心で無協力的なこと	60歳代、男性
自分としては無い。年代によってはあるかも。しかし高齢化は当然のこと、転入して40～50年。	70歳代、女性
特になし(計6名)	

問23 地域住民として、自分が地域のためにできることは何ですか？(自由記述)

《地域清掃》

年末の清掃	40歳代、女性
個々が責任を持って、ゴミ分別をしっかりとる。	50歳代、女性
町内の清掃に関しては、進んで行えると思います	60歳代、女性
清掃・美化活動、高齢者への声かけ	60歳代、女性
(共同使用箇所の)清掃	30歳代、女性
家の前の道路の掃き掃除(草木の葉)	50歳代、女性
自分の家の周りの道路の草取り、樹木の剪定(角地では見通しが悪く自転車などぶつかることもあったから)。防犯上も良いと思う。	70歳代、女性
町内美化に貢献すること、積極的に自治会へ参加すること。	30歳代、女性
ゴミ出しなどルールを守ること	40歳代、女性
働いているのであまり時間がありませんが、自分の家の周りの道のゴミなど、掃いたりきれいにしていきたいとは思いますが(休みの時ぐらいしかできませんが)。	50歳代、女性

《災害時の対応》

普段は何もないが、災害時等では自身や家族に問題がなければ災害ボランティア的な動きが出来ると思う。	60歳代、男性
今は体が動くので災害被害でいざという時には協力ができると思うが、年とともに何もできなくなりそう。	60歳代、男性
挨拶、清掃、地震や災害時の一人暮らしお年寄りへの声掛けや手助け	50歳代、女性
防災訓練のお手伝い	60歳代、男性

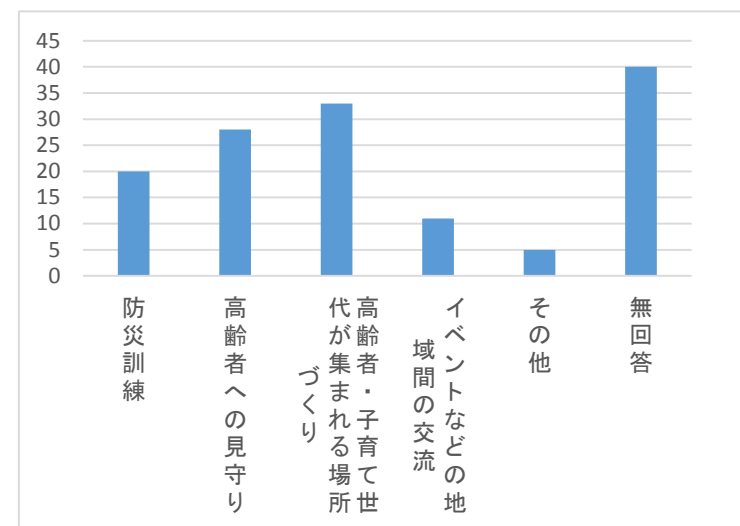
災害が起きた時には、高齢者の世話はできると思う	50歳代、女性
<b>〈挨拶や見守り〉</b>	
先ず、挨拶の励行	80歳代、男性
高齢者の見守りは個人的には出来ないが班で決めてくれれば良い。勝手に見守りは変質者と思われる。	60歳代、女性
子どもの見守り	30歳代、女性
小さい子どもやお年寄りの方が独りで歩いている時に、声掛けや挨拶ができるかも。	60歳代、女性
近所の方の変化(最近合わない、様子がおかしい等)を見落とさないよう心がけたり、不審者やゴミの不法投棄などに目を配る。必要があれば、会長さんや市役所・警察に連絡する。	40歳代、女性
高齢者への声掛け	50歳代、女性
住民とのコミュニケーション	80歳代、女性
地域の一員として、こだわりなく話せ、助け合い、懇親を深め、気持ち良く生活できるよう心がける。	50歳代、女性
近所の高齢者に対する見守り、気遣い等	70歳代、女性
現在は仕事をしていますが、退職後は地域の活性化に貢献したいと思っています。まずは笑顔で挨拶から。	60歳代、女性
高齢者の見守り、防犯	50歳代、女性
高齢者、独居老人の見守り	70歳代、女性
自宅周辺の方々とご挨拶などコミュニケーションを取ることが大切だと思います。	60歳代、女性
独居高齢者にどのような対応が可能か考えたい。	70歳代、男性
相手の方の事情を考えながら、声掛けやお話が出来ればと思います。	60歳代、女性
独居老人の話し相手	60歳代、女性
地域の見回りや声掛け。清掃などの美化活動。	30歳代、女性
地域の為にできることとあらためて考えられることはありませんが、大切なのは住民同士の良い関係を維持できることと思っています。その為には、挨拶・声掛け等は私にもできる大切なことと思っています。	60歳代、女性
困っている人がいれば、自分の出来ることをして助けたい。	70歳代、女性
<b>〈その他〉</b>	
自治会を側面から協力する	60歳代、男性
住民から問題が依頼されると、至急、処理をして対応する	60歳代、男性
近所の人たちに迷惑をかけないこと	40歳代、女性
協力し合えること、一緒に考えること。	70歳代、女性
時代、時代に活動してきた	70歳代、女性
周りに迷惑を掛けているだけなので心苦しい。現在、右膝人工関節で、左膝も痛みつつある。	80歳代、女性
自治会と自治体(市)の交流促進	50歳代、男性
高齢になりました。人様に迷惑をかけないような生き方をすること。	80歳代、女性
自治会に協力すること	80歳代、女性
何か出来る事があればと思いますが、高齢者になりますと思うように出来ません。	70歳代、女性



気力や体力がある間は、自分の出来る範囲で助け合っていきたいと思うが、これからの事を考えるといつまで出来るかわからない。	60歳代、女性
体が不自由で何も出来ない	80歳代、女性
地域交流の為のカフェを定期的で開催し、誰でも気軽に立ち寄れる場づくりの手伝い。体操や歌・介護予防のゲームなど、興味・関心を引くプログラムを設定して、続けられるようにしたら良い。	60歳代、女性
助け合い	50歳代、女性
住民に迷惑がかからないように生活していくこと。	60歳代、男性
ご近所と仲良く、決められたルールは守ること	60歳代、女性
足腰が弱いので何もできない	80歳代、女性
自分自身がとにかく健康でいること	70歳代、男性
具体的に思い浮かばないが、その場に居合わせた際に協力できることには極力協力していきたい(※不在が多いので、地域に根付いて恒常的に何かすることは困難)。	50歳代、女性
体を動かすこと、使うこと	60歳代、男性
協力し合って、住み良いまちづくり	50歳代、女性
防犯や、高齢の方を助ける	40歳代、女性

### 問24 「住みよいまちづくり」をすすめる為、今後どんな取り組みから始めるべきか？

	回答数	構成比
防災訓練	20	14.6%
高齢者への見守り	28	20.4%
高齢者・子育て世代が集まれる場所づくり	33	24.1%
イベントなどの地域間の交流	11	8.0%
その他	5	3.6%
無回答	40	29.2%
計	137	100.0%



### [問24:自治会別]

選択項目	総計		弥生台自治会		東久留米弥生自治会		新弥生自治会		柳自治会	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比

防災訓練	20	14.6%	11	15.7%	2	15.4%	4	28.6%	3	7.5%
高齢者への見守り	28	20.4%	15	21.4%	1	7.7%	5	35.7%	7	17.5%
高齢者・子育て世代が集まれる場所づくり	33	24.1%	16	22.9%	2	15.4%	1	7.1%	14	35.0%
イベントなどの地域間の交流	11	8.0%	5	7.1%	0	0.0%	0	0.0%	6	15.0%
その他	5	3.6%	2	2.9%	0	0.0%	2	14.3%	1	2.5%
無回答	40	29.2%	21	30.0%	8	61.5%	2	14.3%	9	22.5%
合計	137	100.0%	70	100.0%	13	100.0%	14	100.0%	40	100.0%
回答者数(合計-無回答)	97		49		5		12		31	

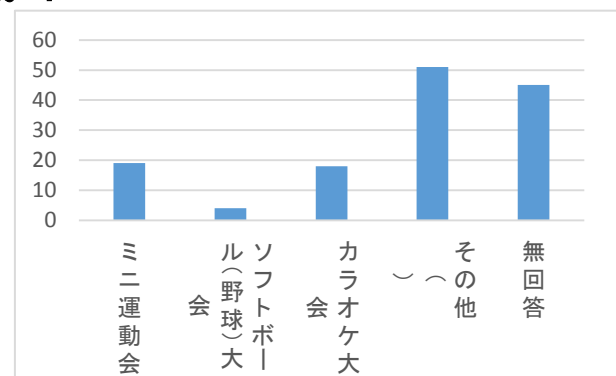
- ・全体では、「高齢者・子育て世代が集まれる場所づくり」が24.1%で最も多く、次いで「高齢者への見守り」20.4%、「防災訓練」14.6%の順になっている。
- ・一方で、「無回答」が29.2%と非常に高くなっている。特にどんな取り組みから始めたらいいかよくわからない、もしくは関心がないといった理由が考えられる。

#### 問24-1【その他】

七福神巡り実行委員や市の観光マップ検討員(市から委託)を務めて来たが、毎回、弥生地区には市の行事情報や呼び掛けが浸透せず、知らない住民が多い。広報誌だけでは限界。市にPR方法について改善を求めたい。弥生地区住民が市の行事に参加しやすい環境を作してほしい。その為の話し合いの機会がほしい。	50歳代、男性
災害時のバックアップについて、具体的な内容の検討を進める	60歳代、男性
従来の集会所清掃(2班ずつ)の際の茶話会は今後も継続可能。他班の方と交流を持つことができる良い機会です。	60歳代、女性
今のままでいい	30歳代、女性
居場所づくりが必要。掲示板等が設置されれば連絡伝達が早くなるし、そこに集まる人が増えれば交流は活発化し、助け合いの心も育つと思う。常に住民が集まれる場所がない為、交流が希薄。	50歳代、女性

#### 問25 住民同士の交流・つながりづくりのためには、どんなイベントが最もいいか？

	回答数	構成比
ミニ運動会	19	13.9%
ソフトボール(野球)大会	4	2.9%
カラオケ大会	18	13.1%
その他( )	51	37.2%
無回答	45	32.8%
計	137	100.0%



**[問25:自治会別]**

選択項目	総計		弥生台自治会		東久留米弥生自治会		新弥生自治会		柳自治会	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
ミニ運動会	19	13.9%	9	12.9%	3	23.1%	3	21.4%	4	10.0%
ソフトボール(野球)大会	4	2.9%	2	2.9%	0	0.0%	0	0.0%	2	5.0%
カラオケ大会	18	13.1%	13	18.6%	1	7.7%	0	0.0%	4	10.0%
その他( )	51	37.2%	25	35.7%	3	23.1%	9	64.3%	14	35.0%
無回答	45	32.8%	21	30.0%	6	46.2%	2	14.3%	16	40.0%
合計	137	100.0%	70	100.0%	13	100.0%	14	100.0%	40	100.0%
回答者数(合計-無回答)	92		49		7		12		24	

- ・全体では、「その他」を選択した世帯が37.2%と最も多くなっていて、個別でも新弥生自治会で64.3%と非常に多かった。選択肢に挙げたイベントでは、参加者が限られてしまう為選ばれなかった可能性が考えられるが、結果的に具体的意見が多く記入されていた。
- ・単発で終わるイベントではなく、茶話会・防災訓練などの取り組みを望む意見や、イベントは必要ないという意見も聞かれた。

**問25-1【その他】**

《茶話会、食事会》

お話を聞くとか、手芸をするとか、おしゃべり会等	70歳代、女性
何かテーマを決め、最初は少人数での茶話会程度から始めてはどうか。	60歳代、男性
集会所を中心に、気軽にお茶飲み話など	80歳代、女性
お茶会、コミュニケーションを持つ	70歳代、女性
軽い運動と茶話会	70歳代、女性
茶話会、食事会	60歳代、女性
茶話会	50歳代、女性
お茶飲み会程度	70歳代、女性
茶話会等	70歳代、女性
選択肢に挙げられたようなイベントも大切と思うが、隣近所同士が声を掛け合い、気軽な茶話会等が持てたらと思います。	70歳代、男性
気軽にお話やお茶が出来る場所の提供	60歳代、女性
お茶会、または食事等(場所的にお店も可能では?)	70歳代、女性
お茶会(※準備が大変でなく、誰でも参加できるものならお茶会にこだわらない)。選択肢に挙げられたイベントだと、やりたい人とやりたくない人に分かれるような気がします。	50歳代、女性
談話会、情報の交換等	70歳代、女性
食事をする	40歳代、女性

《防災訓練》

防災訓練も交流につながると思います | 40歳代、女性

東久留米の篠宮農園でやっているような収穫体験＋炊き出し訓練、防災訓練など。	30歳代、女性
災害時の訓練	60歳代、男性
防災訓練(身近な問題)、安全安心を第一に考える	50歳代、女性
<b>《その他》</b>	
夏祭り・お祭り(計4名)	
ミニ運動会を合わせたお祭りのようなもの	40歳代、女性
その地域の持っている課題について、講演会や勉強会を開く	60歳代、男性
けやき園のホールを借りて、老若男女が楽しめるような色々なイベントをする(クッキング教室・高齢者と小さい子どもが楽しめるリトミックや手遊び・ヨガや太極拳、ラジオ体操など)	40歳代、女性
場所的问题がある。かつてはミニ運動会、夏祭りもやった。グランド開発によって空き地が無くなり、集会所も借りるのは大変。現在、総会等でけやき園を借りている。	70歳代、女性
バーベキューなど	70歳代、男性
単なる交流会でも良し。時に市長・市議を交えた意見交換会でも良い。その様な機会がほしい。	50歳代、男性
高齢者や子どもを対象とした趣味活動や催し物と、その為の施設が必要	60歳代、男性
土日仕事をしている為、参加できないことが多いです。あまり活発的になると心苦しくなります。役員の負担も大きくなります。	50歳代、女性
隣近所の結びつきがあれば良いと思います。	
高齢者の為の言葉遊びや指遊び、簡単なストレッチ等	80歳代、女性
皆が知っている歌の合唱	80歳代、男性
不用品の交換	60歳代、女性
バス旅行(計2名)	
ミニ運動会・野球・カラオケ大会だと、参加が限られるように思います。地域の物の販売などあれば参加しやすいように思います。	60歳代、女性
継続できる催しをすると良い。ミニ運動会・野球大会・カラオケ大会は、できる人が限定される。	60歳代、女性
具体的にはわからないが、ミニ運動会・野球大会・カラオケ大会以外がいい	50歳代、女性
特に弥生地区としての活動は必要ないと思う	60歳代、女性
今は分かりません	80歳代、女性
体力的に何も出来ません	80歳代、女性
別に希望ありません	70歳代、女性
特になし	30歳代、女性
<b>《イベントは必要ない、イベント以外が望ましい》</b>	
特にイベントをする必要なし(3名)	
イベントには関心はありません	60歳代、女性
具体的は思い浮かばないのですが、高齢化が進んでいる現在、イベント自体に出席できない人が増えてくると思うので、イベント以外で考えるべきだと思う。	40歳代、女性
お仕事で何かやらなければならないのかもしれませんが、やる必要があるのか…とってしまいます。	30歳代、女性

交流の為イベントが必要とは思わない。自治会は高齢者が多い為、役員選出も困難であり、ましてイベントに従事するエネルギーは難しい。

60歳代、女性

## 《まとめと考察》

このアンケート調査は、弥生地区で「住みよいまちづくり」に向けた取り組みを進めるにあたり、地域にお住まいの方々の現状や住民同士の交流、自治会活動、地域の課題について把握することを目的として、弥生地区にある4自治会の自治会員を対象に実施した。回答者は長年弥生地区で生活している方が多く、女性が中心であり、若い世代からの回答は少なかった。

住民同士の交流に関して地区全体で見ると、日常的に立ち話をする程度のつきあいが主流であると同時に、自分が住んでいる地域のごく少数の人とだけ面識・交流がある傾向が見られた。自治会に対する意見としては、役員就任への負担感を感じている方が多く、自治会活動については現状維持を求める意見がほとんどだった。役員の成り手の問題等、自治会として活動を積極的に行っていくことが難しい状況にあると考えられる。地域に対する満足度に関しては、「とても満足している」「比較的満足している」を合わせると8割弱となっていて、住民が自分の住んでいる地域への愛着を感じていることが推察できる。

地域課題に関しては、全体として「高齢化の加速」を課題と考えている方が最も多い結果となっていて、地域によっては「インフラ整備」が挙げられていた。「問23: 地域住民として、自分が地域のためにできることは何ですか(自由記述)」では、地域清掃や挨拶・高齢者や子どもの見守りなど、自分の身の周りの身近なことからやっていきたいという意見が多く見られた。

「問25: 今後どんな取り組みから始めるべきか?」については自治会ごとに差が見られたが、全体で見ると「高齢者・子育て世代が集まれる場所づくり」が最も高く、次いで「高齢者への見守り」「防災訓練」の順になっていた。7月に行った社会福祉協議会と4自治会役員との話し合いの中では、かつて市内で開催されていた運動会のように、まずは何か地域住民同士の交流のきっかけづくりとなるイベントを実施する案が出ていたが、今回のアンケート調査では、イベントよりも茶話会や防災訓練などの取り組みを望む意見や、イベントは必要ないという意見も聞かれた。

弥生地区全体を見ると、現在、近隣住民同士での交流(助け合いや支え合い)が活発に行われているわけではなく、サロンのような定期的に気軽に集まれるような居場所が少ない状況である。いざという時に慌てない為にも、今後はより多くの住民が地域の中に埋もれている地域課題(高齢化や防災問題等)に気付き、関心を高めることから始めていく必要があると考えられる。今回のアンケート調査結果や今後開催予定である住民懇談会での地域住民の意見などを踏まえ、「住みよいまちづくり」の為の取り組みにつなげていくことが重要である。